



おとおじ

January
1月号
No.243
広報みなみいせ



今月の主な内容

くわしくは17ページをご覧ください。

真珠の浜揚げ・加工体験

人の動き	(-20)
人口	10,166人
男	4,774人
女	5,392人
世帯数	5,378世帯
12月1日現在()内は前月比	(-9)



広報誌バッカンバー

明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。旧年中は町政運営にご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年11月9日に開催されました「全国豊かな海づくり大会」において、海上歓迎および放流行事の会場として、天皇皇后両陛下を宿田曾漁港にお迎えできましたことは、本町にとりましてこの上ない名誉であり、大きな励みとなりました。

大会当日の一つひとつの場面が深く印象に残つておりますが、なかでも放流会場で両陛下にお声をかけて

いただいた際の、小中学生や高校生の緊張しつつも誇らしげな表情は、今も忘がたい光景として心に刻まれております。

一昨年10月の開催決定から2年間、準備に向け温かいお力添えをいただいた多くの皆さんに、あらためて深甚なる感謝を申し上げます。誠にありがとうございます。

この大会を大きな契機として、南伊勢町の明るい明日に向けた歩みを、力強く、着実に進めてまいりたいと存じます。

さて、10月の選挙におきまして、無投票という形で町長として2期目をスタートさせていただくこととなりました。これは、町民の皆さまからの「しつかり働いて、南伊勢町を前へ進めてほしい」という力強い激励のお言葉であると受け止めております。

私自身、やるべきことは「行動」であるとの覚悟を新たにしているところでございます。これからも南伊勢町に関わるすべての皆さんと力を合わせ、町内すべての地域、すべての世代が明るい未来を実感できる町づくりに、全力を尽くす決意であります。

「町民の皆さまの思いに寄り添い、その声を確かなかたちにする町政」、「共に歩む町政」、「信頼される町政」の実現に向け、これまで以上に強い意志をもつて取り組んでまいります。

新しい年が皆さまにとつて希望に満ちた素晴らしい年となりますよう、心から祈念し、年頭のご挨拶いたします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

南伊勢町長

上村 久仁

あいさつ

新年、明けましておめでとうございます。

平素より町議会の運営に格別のご理解とご協力を賜り、議員一同心より御礼申し上げます。

昨年を顧みますと、町政施行二十周年という記念すべき節目の年に、子育て応援日本一を目指す本町の理念のもと、「なかよし保育園」が新たに開園いたしました。

また、四大行幸啓の一つとして国民的に重んじられる「全国豊かな海づくり大会」が本町においても開催され、天皇皇后両陛下のご臨席を賜りましたことは、誠に光栄の至りであり、町の歴史に深く刻まれる出来事となりました。

一方、南海トラフ巨大地震の発生の懸念、気候変動に伴う豪雨災害の頻発など、防災・減災を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。さらに、世界情勢の不安定化による平和と安全保障への影響、そして物価高騰による町民生活への負担増など、私たちの暮らしを取り巻く課題は多岐にわたっています。

このような状況においては、自ら備える力、地域で支え合う力、そして行政が支える力が有機的に連携し、持続可能な地域体制を築くことが極めて重要であります。

町議会におきましては、議会機能の一層の充実と強

化を図るべく、昨年「予算決算特別委員会」を設置いたしました。町民に最も身近な代表機関として、皆さまの声に真摯に耳を傾け、その思いを町政へ適切に反映できるよう、今後も誠心誠意努めてまいる所存でございます。

町民の皆さまが「幸せで豊かに暮らせるまち」であり続けられますよう、町民に寄り添う議会として「住んで良かったと思える町づくり」を力強く推進してまいります。何とぞ変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年の干支である「午（うま）」は、勢いとエネルギーに満ち、活動が大きく発展する年と伝えられております。

南伊勢町民の皆さまにおかれましても、希望に満ちた良き一年となりますよう心よりご祈念申し上げ、新春のごあいさついたします。

南伊勢町議会議長

東 伊久雄

新年のご

令和6年度

普通会計決算の概要

令和6年度の普通会計決算額は、総額で歳入115億152万4千円、歳出112億8,565万8千円となり、歳入歳出差引額2億1,586万6千円が令和7年度へ繰り越されました。また、翌年度へ繰り越すべき財源9,255万1千円を除いた1億2,331万5千円が実質収支額となります。

歳入

歳入決算額は、前年度と比較して4億8,814万

与税等の依存財源の比率が高く、特に地方交付税は歳入全体の46.8%を占めています。

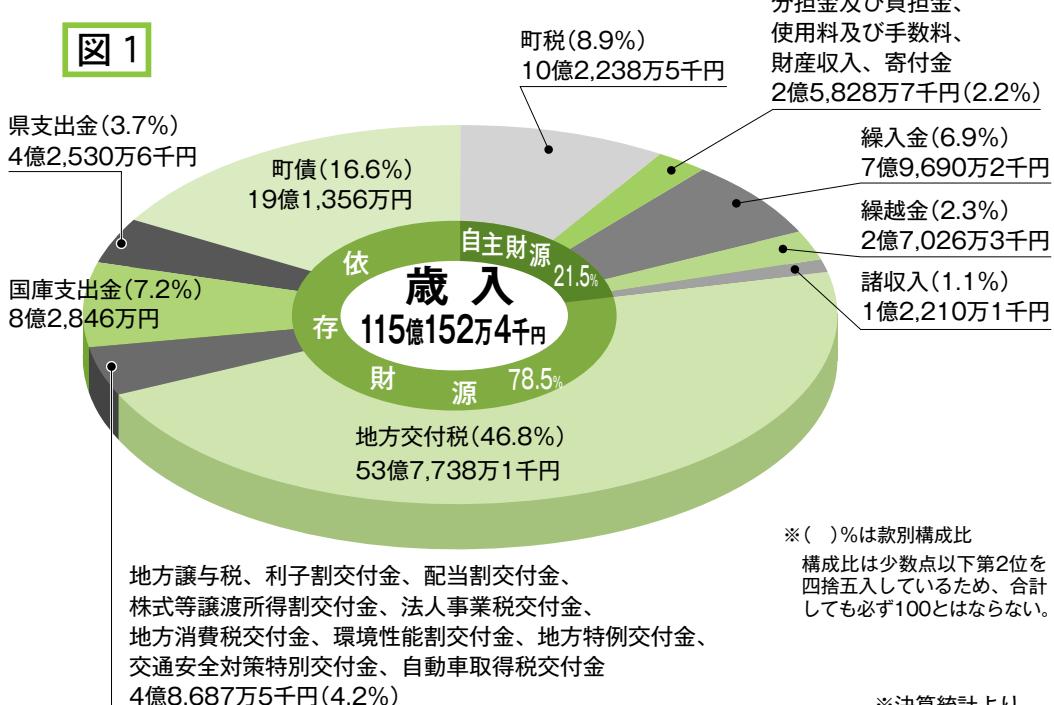
6千円(+4.4%)の増額となりました。歳入の内訳については図1の円グラフのとおりですが、地方税など

また、令和6年度の主な増減要因として、「国庫支出金」の地方創生臨時交付金及び物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等の減少による1億9,554万

万8千円(21.5%)で、依存財源が90億3,158万6千円(78.5%)となっています。

当町の財源構成は、地方交付税、国県支出金、地方譲付税、病院や出張所の公共施設

図1



※決算統計より

総務課
☎0599-66-1111

用語説明

普通会計

一般会計と公営事業会計以外の会計を合わせたもので、決算統計要領により調整したもの（南伊勢町は一般会計のみを調整したものです。）

一般会計

町が行う仕事の中心となる部分の会計

特別会計

町が特別の事業を行うとき特定の収入をもつて特定の支出にあて、一般会計と区分し、条例で設置する会計

企業会計

その事業によって得られる収入で支出をまかなう独立採算制の会計

分担金及び負担金

特定の事業に要する経費にあてるため、当該利益を受ける者に対し、賦課徴収するもの

緑入金

特別会計及び基金から一般会計へ資金を繰り入れるもの

地方譲与税

自動車重量税や地方揮発油税の国税から地方公共団体に配分されるもの

地方消費税交付金

地方消費税の県税収入のうち2分の1を県が交付するもの

地方特例交付金

恒久的な減税に伴う地方税の減收の一部を補てんするため、国が交付するもの

地方交付税

国税のうち、所得税・法人税・酒税・消費税・地方法人税のそれぞれ一定割合の額をルールに基づき国から市町村へ交付されるもの

却事業債、保育園高台移転に伴う保育所整備事業債、小中学校統廃合整備事業債など7億3,476万円の増などがありました。

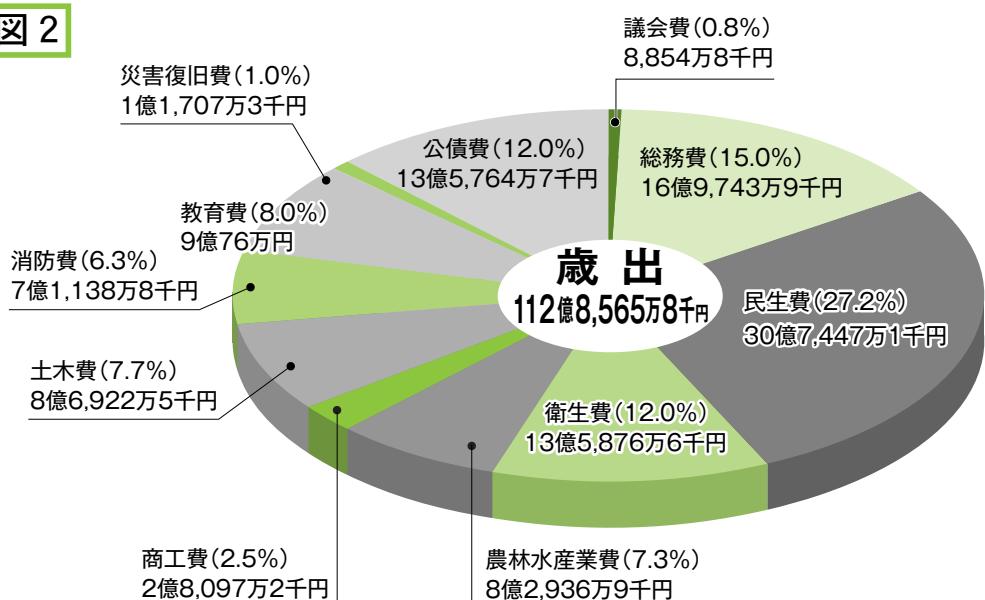
歳出

歳出決算額は、前年度と比較して5億4,254万3千円(+5.1%)の増額となりました。目的別歳出決算内訳は図2の円グラフのとおりです。また、令和6

年度の主要な事業は、物価高騰対策として、物価高騰緊急支援給付金事業、一次産業への支援として、一次産業後継者等育成事業補助金事業の実施、方座浦、神津佐コミニティセンター建設事業、なかよし保育園新校舎建設事業、そのほか小中学校の統廃合推進事業などがありました。

性質別の内訳（普通会計）は、表1で令和5年度との比較をいたしました。

図2



歳出項目	説明
特定の目的のために国(県)から交付される補助金等	国県支出手帳
町債	町債
議会費	議会運営のための経費
総務費	行政、財産、選挙、企画、税金の賦課徴収、窓口業務などの経費
民生費	児童、高齢者、障がい者の福祉向上などの経費
衛生費	保健衛生、環境衛生、健康づくりなどの経費
農林水産業費	農業、林業、水産業の振興、整備などの経費
土木費	商工業の振興、観光事業などの経費
消防費	道路、河川、住宅の整備などの経費
商工費	広域消防、消防施設整備などの経費
教育費	教育委員会、小中学校、社会教育などの経費
災害復旧費	災害によつて生じた被害を復旧するための経費
公債費	長期借入金の返済に充てるための経費
人件費	議員、各種委員、職員などの報酬や給料などの経費
物件費	委託料や使用料、光熱水費、消耗品費、備品購入費など

表1 歳出性質別(普通会計)の内訳

	令和6年度(A)	令和5年度(B)	比較(A - B)
人 件 費	1,558,509	1,532,047	26,462
物 件 費	1,774,472	1,662,290	112,182
維 持 補 修 費	37,914	36,016	1,898
扶 助 費	818,690	881,478	-62,788
補 助 費 等	2,143,282	1,694,766	448,516
公 債 費	1,357,647	1,433,107	-75,460
積 立 金	259,192	259,100	92
投資及び出資金貸付金	1,080	1,080	0
繰 出 金	996,132	1,430,940	-434,808
投 資 的 経 費	2,338,740	1,812,291	526,449
歳 出 合 計	11,285,658	10,743,115	542,543

※決算数字は千円単位で表示しております。

表2 財政的な指数(普通会計)の推移

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
財 政 力 指 数	0.201	0.200	0.204
経 常 収 支 比 率	99.6	99.1	94.6
標 準 財 政 規 模	6,231,663千円	6,164,106千円	6,159,197千円



維持補修費
公共用施設等の効用を保全するための経費

扶助費
各種の法令に基づき、扶養者に対して支給する費用など

補助費等
決算統計上における分析の一項目。報奨金、保険料、各種団体への補助や交付金など

総出金
一般会計と特別会計または特別会計相互間において支出される経費

投資的経費
支出効果が資本形成に向けられるもので、普通建設事業費や災害復旧事業費等がある

財政力指數
指數が1を超える団体は普通交付税の不交付団体です。指數が1以下として使われています。一般的に都市にあつては75%、町村にあつては70%程度が妥当と考えられています。数値が大きくなるほど彈力性が失われます。

標準財政規模
地方公共団体の一般財源の標準規模を示すものです。

南伊勢町議会議員選挙



投票日 令和8年4月19日(日)

投票時間 午前7時から午後6時まで

立候補予定者説明会	とき 令和8年2月24日(火) 午後2時から ところ 役場南勢庁舎3階会議室
事前審査	とき 令和8年4月8日(水) 午前9時から ところ 役場南勢庁舎3階会議室

問い合わせ先 南伊勢町選挙管理委員会 ☎0599-66-1111

国 民 健 康 保 険 からのお知らせ

「セルフメディケーション」を行いましょう

セルフメディケーションとは、世界保健機関(WHO)において『自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当すること』と定義されています。まずは、自分の身体の状態を知るためにも、毎年健康診断を受診しましょう。また、日頃から自分の健康状態を確認しながら生活習慣の改善に取り組み、軽度な身体の不調時には『OTC医薬品(市販薬)』を活用したり、症状にあわせて医療機関を受診するなど、適宜判断しましょう。健康管理を習慣にし、医療機関に適正にかかることで、医療費の抑制にもつながります。

※ OTC医薬品とは、薬局やドラッグストアで処方箋なしで購入できる医薬品です。

セルフメディケーション税制ってなに?

医療費控除の特例として、健康の維持増進及び疾病の予防に取り組んでいる人が、対象のOTC医薬品(市販薬)を購入した際、その購入した費用について所得控除を受けることができます。

- 全ての医薬品が控除対象となるわけではありません。控除対象医薬品にはレシートに★等の印がついています。
- 医療費控除とセルフメディケーション税制は、併用ができません。
◆詳しくはこちらの厚生労働省ホームページをご覧ください→



問い合わせ先 税務住民課 国保医療係 ☎0599-66-1708

国民健康保険の「医療費のお知らせ(医療費通知)」について

国民健康保険の「医療費のお知らせ」は、国民健康保険に加入されている方に、実際にかかった医療費と健康の大切さを改めて確認していただくことを目的に、世帯主様あてに下記のとおり送付します。(世帯の中に受診者がいない場合には送付されません。)

〈送付予定期間〉 1回目：令和8年2月上旬 … 令和7年1月～令和7年11月診療分
2回目：令和8年2月下旬 … 令和7年12月診療分

確定申告(医療費控除)の際に、「医療費控除の明細書」として使用することができますが、医療機関からの請求が遅れることなどにより、通知に記載されていない場合があります。

問い合わせ先 税務住民課 国保医療係 ☎0599-66-1708

※確定申告(医療費控除)に関するることは税務署にお問い合わせください

上下水道課からのおしらせ

寒さの厳しい時期となり、寒さの影響で宅内（水道メーターより家側）の配管が凍結し割れることがあります。水道管が凍ると水道水が出なくなったり、凍った水が膨張して水道管が破裂してしまう場合があります。最低気温がマイナスになるような寒い日には特に注意が必要です。

宅内で水道管が割れた場合は、水道の元栓を閉めてから南伊勢町指定給水装置工事業者へご依頼ください。工事業者一覧は町ホームページをご確認いただくか、上下水道課へお問い合わせください。

町内で水道管の凍結が多発すると、町指定給水装置工事業者に依頼が殺到し、即日対応が難しい場合もあります。

また、上下水道課の電話もつながりにくくなる場合もあります。

※宅内工事の費用、水道料金の減免申請費用は個人負担となりますのでご了承下さい。事前に見積もり、修理料金の相談等をすることで清算時のトラブルが少なくなります。

特に凍結しやすい場所

- ・北向きで、日陰にある水道管
- ・風当たりが強い戸外にある水道管
- ・むき出しになっている水道管

寒い日には、タオルや毛布などを用い
水道管の防寒対策を行いましょう。



問い合わせ先 上下水道課 水道係 ☎0596-77-0010

介護保険の認定を受けている方へ

介護保険の認定を受けている方の中で、確定申告の際に障害者控除やおむつ代の医療費控除を受けられる場合があります。控除を受けるためには認定書が必要です。高齢者支援課へ申請してください。

特別障害者控除および障害者控除

介護保険の認定を受けている方で、**条件を満たす場合**は、「障害者控除対象者認定書」が交付されます。

おむつに係る費用の医療費控除

医師から「おむつ使用証明書」を発行されている方については、おむつ代が所得税等における医療費控除の対象となります。**条件を満たす場合**、「おむつ使用証明書」にかえて「主治医意見書記載事項確認願い兼確認書」が交付されます。

手続き・問い合わせ先 高齢者支援課 介護支援係 ☎0599-66-1709

法律相談のご案内【要予約】

町内在住の方を対象に、財産、権利、相続、契約などの様々な法律問題に対し、弁護士による法律相談を開催します。

相談日：令和8年1月27日(火)

場所：南伊勢町社会福祉協議会 南勢支所 又は
南島支所

時間：13時30分～15時30分の間で、相談時間は
お一人様につき25分以内です。

相談方法：インターネットによるパソコン対面方式
(ZOOMによる対面方式)

相談費用：1回につき1,000円(当日徴収)

申込み：相談日の5日前までにご予約をお願いします。

予約・問い合わせ先：

南伊勢町社会福祉協議会

南勢支所 ☎0599-66-1211 南島支所 ☎0596-76-1500

コンビニ交付サービス 休止のご案内

メンテナンス作業のため、下記の期間は
コンビニでの証明書の交付ができません。

《休止期間》

令和7年12月26日(金) 23:00から

令和8年1月5日(月) 6:30まで

ご不便をお掛けしますが、ご理解いただけますようお願いいたします。

問い合わせ先

税務住民課 住民係

☎0599-66-1116



南伊勢町防災フェスタ2026 開催のお知らせ

同時開催

- 第19回美し国三重市町対抗駅伝 出場選手結団式
- 南伊勢町健康マイレージ目標達成賞交換会
- サンサンサンデー

夏に大盛況でした防災フェスタを開催します。

防災について考える講演会や体験ができますので、ぜひ、ご家族そろってご参加ください。来場者には先着で素敵なプレゼントをご用意しています。(数量限定)

日時

1月 25日(日)
10:00~14:00

場所

南伊勢町町民文化会館
(五ヶ所浦3917)

主な内容

- ★三重大学川口教授(南伊勢町防災アドバイザー)による防災講演会
- ★物販・飲食販売
- ★地震体験車
- ★防災フッキング
- ★警察、消防による展示、乗車体験 など



問い合わせ先 防災安全課 ☎0599-66-1704



こんにちは町立南伊勢病院です



～発酵の力であったかごはん 中華風塩麹鍋～

寒さが厳しい季節になりました。こんな時期には、体の芯から温まる塩麹を使った中華鍋はいかがでしょうか。まろやかなうま味が体に染みわたり、食べ終わったあともぽかぽかとした温かさが続きます。

中華風塩麹鍋 材料 (4人分)

A	水	0.8ℓ	鶏むね肉	1枚
	塩麹	大さじ 1.5	冷凍ぎょうざ	12個
	鶏がらスープの素	大さじ 1	白菜	1/6玉
	酒	大さじ 1	長葱	1本
	ごま油	小さじ 1	しめじ	1パック
	生姜すりおろし	1片	春菊	1束
			もやし	1/2袋
			油あげ	4枚

作り方

- ①鶏むね肉は、一口大に切る。
- ②白菜・春菊は、ざく切り、長葱は、ななめ切りにする。
- ③しめじは、小房に分ける。
- ④油あげは、斜め半分に切る。
- ⑤鍋にAを入れて煮立たせる。
- ⑥先に鶏肉を入れ沸騰したら、野菜を入れる。
- ⑦器に盛る。



ポイント

発酵食品の塩麹には、酵素やビタミンB群、乳酸菌が含まれており、消化を助けるほか、肉や魚をやわらかくしてうま味を引き出す働きがあります。さらに、疲労回復や肌の調子を整える効果も期待できます。材料は、冷蔵庫にある野菜に置き換えて手軽にアレンジできます。

問い合わせ先 町立南伊勢病院 ☎0599-66-0011

50歳以上の方へ

帯状疱疹ワクチン任意接種の費用助成は 令和8年3月31日までとなります!!

令和7年4月1日より帯状疱疹予防接種の定期接種化に伴い、任意接種における費用助成事業は令和8年3月31日で終了となります。令和7年度中に下記の対象者に該当する方で、接種を希望される場合は、お早めに接種をご検討ください。（※不活化ワクチンを接種希望される方は、通常2ヶ月以上の間隔を空けて2回接種となるため、令和8年1月中に1回目の接種をご検討ください。）

対象者 接種日において町内に住所を有する50歳以上の方で、令和7年度の定期接種（※）の対象となる方（下記の①～③を参照）

- ①50歳以上60歳未満の方
- ②60歳以上65歳未満の方（ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害者手帳1級程度の障害を有する方は定期接種として接種可能です。）
- ③65歳以上で、令和7年度中に定期接種対象年齢に当てはまらない方
(65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上ではない方)

助成金額 生ワクチン：上限4,000円 不活化ワクチン：1回上限10,000円（計2回）

助成回数 生涯において1人につき生ワクチンについては1回、不活化ワクチンについては2回を限度とし、生ワクチン又は不活化ワクチンのいずれか一方のみの助成

申請期限 接種した日の年度末（3月31日）まで

申請方法 申請書に領収書（接種ワクチン名及び帯状疱疹予防接種代とわかるもの）と振込通帳の写し（申請者の口座に限る）を添えて申請してください。

※定期接種の対象者については、広報みんないせ4月号または右記の二次元コードをご覧ください。



問い合わせ先 子育て・福祉課 健康増進係 ☎0599-66-1114

お忘れではありませんか？高齢者用肺炎球菌定期予防接種

肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぐため、高齢者を対象に肺炎球菌定期予防接種を実施しています。（※全ての肺炎を予防するわけではありません。）

ニューモバックスNP【23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン】を初めて接種する方が対象です。
過去の接種歴を必ず確認し、実施医療機関にお申し込みください。

令和7年度対象者 接種日において南伊勢町に住所を有し、下記の①②のいずれかに該当する方

① 令和7年度中に65歳である方

※対象者の年齢は65歳以上66歳未満となります。接種できる期間は65歳の誕生日の前日から、66歳の誕生日の前日までです。

※対象の方には、65歳になる誕生月の翌月に接種券を送付します。

これまでに「肺炎球菌ワクチン接種費用助成金」を受けられた方、定期接種を受けられた方へは接種券は送付しません。

② 60歳～65歳未満で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に、身体障害者手帳1級程度の障害を有する方。（接種を希望される方は、ご連絡ください。）

料金 3,000円 ※生活保護の方は無料です。医療機関の窓口でお申し出下さい。

持ち物 ●接種券 ●マイナ保険証等 ●健康手帳（お持ちの方）

注意点 •このワクチンは新型コロナウイルス感染症の肺炎を防ぐものではありません。

•医療機関に置いてある説明書や注意事項をよく読み、理解してから受けましょう。

•病気で治療中の方やアレルギーなど、心配のある方は医師とよく相談の上、接種してください。

問い合わせ先 子育て・福祉課 健康増進係 ☎0599-66-1114

高齢者（65歳以上の方）のインフルエンザ、 新型コロナウイルス感染症予防接種はお済みですか？

令和8年
1月31日まで!!

対象者 接種日において町内に住所を有し、下記の①または②に該当する方。

- ① 65歳以上の方。
- ② 60歳～65歳未満で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に、身体障害手帳1級程度の障がいを有する方。

接種料金 高齢者インフルエンザ 1,500円
新型コロナウイルス 4,700円

どちらも実施期間中一人 一回に限ります。

乳がん個別検診を実施します！

7,450円相当の検診が1,600円で受診できます。

- 対象者 40歳以上(昭和60年4月1日以前に生まれた方)
- 検診料 1,600円 ※下記の方は無料で受診できます。(医療機関窓口でお申し出ください。)
 - ・無料受診券対象者 40歳(昭和59年4月2日～昭和60年4月1日に生まれた方)
 - ・生活保護を受給されている方
- 実施期間 令和8年3月31日まで
- 持ち物 【マイナ保険証、資格確認書】のうちいずれか、検診料、無料受診券(対象者のみ)
- 乳がん検診実施医療機関

医療機関名	住所・電話番号	予約	実施機関	休診日
大西クリニック	伊勢市宮後3丁目5-2 ☎0596-28-5570	予約不要 診療の混雑状況に応じて、早期に受付を終了させていただく場合があります。	令和8年 1月6日(火)～ 3月31日(火) ※検診期間は変更になる場合があります。	木曜日(午後) 土曜日(午後) 日曜日 祝祭日
市立伊勢総合病院	伊勢市楠部町3038 (健診センター番号) ☎0596-23-5416	要予約 当日受付はしておりません。 必ず事前に予約をしてください。	令和8年 2月2日(月)～ 3月31日(火) ※月～水曜日のみ実施	土曜日 日曜日 祝祭日

◆留意点

- ・検診を希望される方は下記の内容をご確認の上、直接医療機関へご予約ください。
- ・今年度、町が実施したバスでの検診(集団検診)にて乳がん検診を受けられた方は、受診していただくことはできません。同一年度に再度受けられた場合は全額自己負担となりますのでご注意ください。
- ※予約の際は、予約をスムーズにするために、必ず「南伊勢町の検診」であることを伝えてください。
- ※妊娠中・授乳中・ペースメーカーや豊胸等の手術をうけた方は検査できません。
- ※視触診について…市立伊勢総合病院は、希望者のみ実施しています。

問い合わせ先 子育て・福祉課 健康増進係 ☎0599-66-1114

今月のごみの分別・出し方ガイドコーナー

今月は南伊勢町の処理困難物(町で処理ができない廃棄物)についてご紹介します。

産業廃棄物

農業用マルチ、農機具、農薬 漁具、漁網 業務用冷蔵庫・冷凍庫
 スレート、土壁・外壁材等、石膏ボード フロン使用製品 タイヤ、ホイール ガスボンベ
 消火器 鉛 車等のバッテリー 塗料、廃油 パソコン等の電子機器

これらは南伊勢町では引き取れません。お買い求めになったお店や、取り扱いのある事業者にご相談ください。

問い合わせ先 [南島地区] クリーンセンターなんとう ☎0596-76-1233
 [南勢地区] 南勢最終処分場 ☎0599-65-3082
 環境生活課 環境衛生係 ☎0599-66-1154

事業主の方へ

「給与支払報告書」の提出をお願いします

給与支払報告書は、給与所得者にとって町県民税の申告に代わる重要なものです。正しく記入のうえ、早めの提出をお願いします。

記入方法については、国税庁ホームページ「令和7年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」等をご覧ください。

提出期限 2月2日(月)

※**期限厳守**。早期提出にご協力お願いします。

提出先 南伊勢町五ヶ所浦3057番地

南伊勢町役場 税務住民課（住民税担当）

提出書類

- ◆給与支払報告書の総括表（1事業所につき1枚）
- ◆個人別明細書（1名につき1枚）

※エルタックスによる給与支払報告書の提出も可能です。詳しくはエルタックスホームページをご覧ください。

<https://www.eltax.lta.go.jp/> eLTAX



問い合わせ先 税務住民課（住民税担当） ☎ 0599-66-1112

償却資産の申告をお忘れなく

償却資産とは、会社や個人で工場や商店などを経営している方が、その事業のために用いている土地・家屋以外の事業用資産のことをいいます。

資産の種類	償却資産の例示
構築物	広告設備、屋外駐車場の舗装路面など
機械および装置	土木、建築、印刷、食品、農業用などの機械装置、太陽光発電設備（10kW未満で個人利用を主な目的とした資産を除く）など
船舶	一般船舶、作業船、漁船、遊漁船、貸ボートなど
車両および運搬具	大型特殊自動車、貸車、客車、フォークリフト（軽自動車税の対象となっているものを除く）など
工具、器具、備品	パソコン、コピー機、陳列ケース、応接セット、机、椅子、ロッカー、金庫、レジスター、冷暖房器具、医療機器、測定工具、切削工具、自動販売機、看板など

申告していただく方

令和8年度償却資産申告書を提出していただく方は、令和8年1月1日現在、事業用に使用することができる償却資産を有している方です。事業として他人に貸し付けている資産も含まれます。

申告書提出期限 令和8年2月2日(月)

昨年まで申告されている方

令和7年12月中旬に送付しました書類の内容をご確認いただき、必要事項を記入のうえ、期間内に役場へ提出してください。令和7年中に廃棄などをして資産が減少している場合、申告がなされないとすでに存在しない資産にも課税されるおそれがありますので、必ず期日までに申告されますようお願いします。

また、昨年中に廃業された場合も必ず届け出してください。

新たに事業を開始された方

必要書類を送付しますので、税務住民課（償却資産担当）へご連絡ください。

問い合わせ先 税務住民課 儻却資産担当 ☎ 0599-66-1112

所得税・町県民税 申告納税相談会のご案内

南伊勢町では、2月16日（月）から3月13日（金）までの間、各会場において申告納税相談会を行います。申告が必要となる方は必ず期間中に申告してください。

今回の申告納税相談会から、申告者数の減少や電子申告（スマホ申告）の普及により、会場を統合、変更している地区があります。また申告納税相談会にて受付できる内容に変更があります。ご理解ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

申告期間中は、役場税務住民課及び総合窓口では申告相談の受け付けや相談対応は行いません。ご自身が作成した申告書の受領のみ可能とさせていただきますのでご了承ください。

なお、申告の内容によっては税務署へご案内する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

● 事前のご準備と混雑緩和にご協力ください

例年、会場に来られてから資料の整理をされる方がみえますが、混雑の原因になるため、必ず事前に収支内訳書や医療費明細書などの資料を作成し、申告書類・添付書類に不備がないかをご確認のうえご来場ください。集計・作成していない場合は受付できませんのでご了承ください。

また、会場は大変混み合うことが予想され、特に相談受付が二日間にわたって行われる会場では一日の午前に集中する傾向があるため、受付を開始した直後の時間帯をずらしてご来場いただくようご協力をお願いします。

● 町県民税の申告書の送付・郵送提出の受付

町県民税の申告書は、対象と思われる方に2月中旬の郵送を予定しておりますが、申告書が届かなかった場合でも、申告の必要がある方は最寄りの申告会場へ直接お越しください。

また、申告書は郵送でも受け付けます。申告書に印字された氏名の横に署名し、収入額や電話番号等の記入漏れがないよう十分ご注意ください。

○受付期間 2月16日（月）～3月13日（金）

○郵送先 〒516-0194 南伊勢町五ヶ所浦3057番地 南伊勢町役場 税務住民課税務係

● 申告に必要なもの

- 利用者識別番号がわかるもの（国税局もしくは税務署から送付されている方のみ）
- 申告書（事前に送付されている方）※送付がなくても申告していただけます。
- 個人番号の確認できるもの（マイナンバーカードまたは通知カード）
- 身元確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）
- 本人名義の通帳（還付の際に使用します）
- 給与、年金などの源泉徴収票
- 事業所得や不動産所得がある方は、収入金額や必要経費がわかる帳簿など
- 雑所得や一時所得のある方は、支払調書や契約書など
- 医療費控除の明細書または医療保険者などが発行した医療費通知書

※病院や薬局の領収書・レシートのみでは医療費控除を受けることはできません。

事前に医療費控除の明細書の作成をお願いします。

- 社会保険料控除証明書（国民年金保険料、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の支払い証明書）
- 生命保険料控除証明書
- 地震保険料（旧長期損害保険料）控除証明書
- 寄付金受領証明書

● 申告が必要な方

令和8年1月1日現在で南伊勢町に住所があり、次のいずれかに該当される方

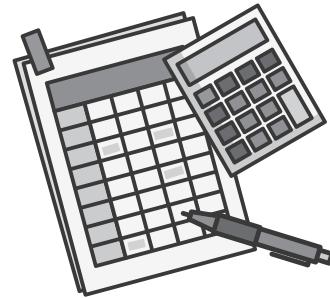
- ①営業（漁業を含む）、農業などの事業所得や不動産、配当等の収入がある方
- ②給与所得者で給与所得以外の所得がある方
- ③2か所以上から給与収入がある方
- ④職場から南伊勢町に給与支払報告書が提出されていない方
- ⑤令和7年中に退職し、年末調整の済んでいない給与収入のある方

- ⑥医療費控除を受けようとする方
- ⑦源泉徴収票に記載されている内容以外の各種控除（生命保険料控除、地震保険料控除、扶養控除など）の追加がある方
- ⑧一時所得、雑所得などのある方
- ※無収入などの申告義務のない方でも、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の軽減判定や、高額療養費の自己負担限度額判定などのために所得の申告が必要となりますので、該当する方は申告をお願いします。申告書の提出がない場合は、所得証明書等や納税証明書の発行ができない場合があります。

●受付できない申告内容

- ・損失の繰り越し、雑損控除
- ・土地建物・株式・先物取引の譲渡所得、山林所得
- ・住宅借入金等特別控除（住宅ローン控除）
- ・消費税、贈与税
- ・変動所得、臨時所得による平均課税
- ・令和6年分以前の確定申告、修正申告および更正の請求
- ・令和7年中に事業を始められた場合の申告
- ・その他、複雑な申告

上記の申告については、伊勢税務署やe-Taxで申告を行ってください。



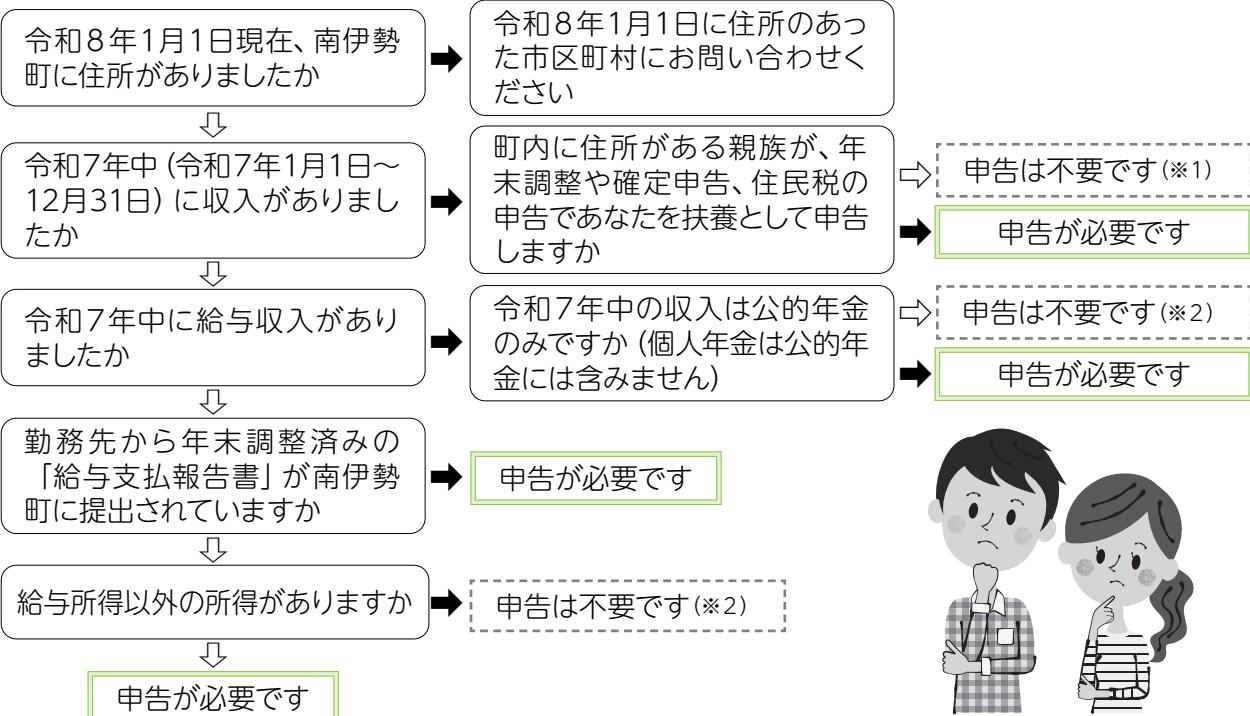
●マイナンバーカードによる申告

国税庁の確定申告書等作成コーナー(e-Tax)なら、マイナンバーカードを使ってスマートフォンから申告できます。申告期間は24時間利用可能となっており、会場での待ち時間もありません。わかりやすく初めてでも安心ですので、ぜひご利用ください。詳しくは今月号の税務署からのお知らせ(31ページ)をご覧ください。

申告判定チャート

はい ⇔ いいえ ➡ に沿って進んでください

【スタート】



※1 税務上、申告の必要はありませんが、未申告の方は、所得・税金に関する証明や国民年金保険料免除申請、福祉に関する負担金等の算定、公営住宅入居申請等、様々な行政サービスを受けられない場合があります。

※2 源泉徴収票に記載されている内容以外の各種控除(配偶者、扶養、寡婦、社会保険料、生命保険料、医療費など)を受けようとする場合は、申告が必要です。

令和7年分 申告納税相談会 日程表

【南勢地区】

月 日	曜日	受付時間	地 区	会 場
2月16日	月	9:00～12:00	中津浜浦	南伊勢町役場
		13:00～15:00	木谷・下津浦	南勢庁舎
2月17日	火	9:00～15:00	神津佐・泉	南伊勢町役場 南勢庁舎
2月18日	水	9:00～15:00	五ヶ所浦・飯満	南伊勢町役場 南勢庁舎
2月19日	木	9:00～15:00	五ヶ所浦・船越	南伊勢町役場 南勢庁舎
2月20日	金	9:00～15:00	切原	南伊勢町役場 南勢庁舎
2月24日	火			
2月25日	水			
2月26日	木			
2月27日	金			
3月2日	月	9:00～15:00	田曽浦	田曽浦コミュニティ センター
3月3日	火	9:00～12:00	田曽浦	田曽浦コミュニティ センター
		13:00～15:00	宿浦	
3月4日	水	9:00～15:00	宿浦	宿浦区民センター
3月5日	木			
3月6日	金			
3月9日	月	9:00～12:00	迫間浦	迫間浦コミュニティ センター
		13:00～15:00	磯浦・相賀浦	
3月10日	火	9:00～12:00	相賀浦	迫間浦コミュニティ センター
		13:00～15:00	迫間浦・磯浦	
3月11日	水	9:00～12:00	伊勢路	伊勢路多目的 集会施設
		13:00～15:00	伊勢路・内瀬	
3月12日	木	9:00～12:00	内瀬・斎田	伊勢路多目的 集会施設
		13:00～15:00	斎田・始神・押洲	
3月13日	金	9:00～15:00	全地区(南勢)	町民文化会館

【南島地区】

月 日	曜日	受付時間	地 区	会 場
2月16日	月			
2月17日	火			
2月18日	水			
2月19日	木			
2月20日	金	9:00～12:00	道方	道方生活改善 センター
		13:00～15:00	大江・道行竈	
2月24日	火	9:00～15:00	阿曾浦	阿曾浦コミュニティ センター
2月25日	水	9:00～15:00	阿曾浦・大方竈	阿曾浦コミュニティ センター
2月26日	木	9:00～15:00	古和浦	伊勢農協南島・島津
2月27日	金	9:00～12:00	古和浦・柄木竈	伊勢農協南島・島津
		13:00～15:00	棚橋竈・新桑竈	
3月2日	月			
3月3日	火			
3月4日	水	9:00～12:00	慥柄浦	東宮コミュニティ センター
		13:00～15:00	東宮	
3月5日	木	9:00～12:00	贊浦	東宮コミュニティ センター
		13:00～15:00	奈屋浦	
3月6日	金	9:00～12:00	東宮・奈屋浦	東宮コミュニティ センター
		13:00～15:00	慥柄浦・贊浦	
3月9日	月			
3月10日	火	9:00～12:00	相賀浦	迫間浦コミュニティ センター
		13:00～15:00	迫間浦・磯浦	
3月11日	水	9:00～12:00	神前浦	南伊勢町役場 南島庁舎
		13:00～15:00	神前浦・河内	
3月12日	木	9:00～12:00	村山	南伊勢町役場 南島庁舎
		13:00～15:00	村山・伊勢地	
3月13日	金	9:00～15:00	全地区(南島)	南伊勢町役場 南島庁舎

※申告者数の減少や申告の電子化の普及にともない、会場を統合、変更している地区があります。

※時間内に会場へお越しくださいますようお願いします。

※職員の昼食時間を交代で取らせていただきます。

※税務署職員による申告相談はありません。

令和7年度 災害ボランティアコーディネーター災害時立ち上げ訓練

11月16日、災害ボランティアコーディネーター連絡会・役場防災安全課・社会福祉協議会が連携して災害時立ち上げ訓練を行いました。約40名が参加し、初動対応や支援ニーズの把握、ボランティア受け入れの流れについて実践的に学びました。訓練を通して、情報収集の重要性や住民・行政・関係機関との連携の必要性を再確認し、限られた時間と資源の中での調整の方法を体験することができました。今後も継続的な訓練を重ね、地域の災害対応力向上に役立てていきます。



令和7年度 消防団冬季訓練

南伊勢町消防団の冬季訓練が、11月21日に「ふれあいセンターなんとう」、11月26日に「南伊勢町民文化会館」で、それぞれ行われました。

消防団の団員は、救命法の訓練、放水訓練を各消防署の指導を受け、真剣に取り組んでいました。

真珠の浜揚げ・加工体験

11月21日に南島中学校、27日に南勢中学校で水産学級の一環として真珠の浜揚げやブローチ作り体験を行いました。



生徒たちはまず、真珠の歴史や真珠についての講義を受け、昨年自分たちが核入れをしたアコヤ貝をナイフで開き真珠を取り出しました。ブローチ作りでは、くじで決めた真珠をそれぞれが選んだブローチ台に付けていました。このブローチは生徒たちが卒業式で身に着ける予定です。



保育園で人権教室

11月21日になかよし保育園で、人権擁護委員のみなさまによる人権教室が開催されました。三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」の絵本、『みっちときりー』の朗読を人権擁護委員が行い、園児たちは「違いを認め、自分らしくあることの大切さ」を学びました。

令和7年度 南伊勢町自主防災組織交流会

災害は、予期せぬ形で私たちの前に現れ、私たちの生活を一変させます。

その影響を最小限に抑えるためには、「自助・共助・公助」、「事前の準備」が重要なことから、11月28日に各地区の自主防災組織のみなさん(15地区21名)と交流会を開催しました。

南海トラフ地震に備え、地区独自の取組みや役場の取組みについてお互いに情報共有、意見交換を行いました。

このような交流会を定期的に開催することでお互いに顔の見える関係を築き、災害に強い地域づくりを推進していきます。



準優勝 神前浦チーム



優勝 伊勢地Aチーム

ゲートボール大会

11月27日、伊勢地防災センター横ゲートボール場で「第25回南伊勢町長杯ゲートボール大会」が開催され4チーム15名の選手が集まり、軽快な打球音を響かせ、熱戦が繰り広げられました。優勝は、伊勢地Aチームでした。おめでとうございます。

グラウンドゴルフ大会

12月1日、南伊勢町総合グラウンドで「第13回南伊勢町長杯グラウンドゴルフ大会」が開催され、118名の選手が集まり、競技を楽しみました。結果は右記のとおりです。おめでとうございます。



優勝	大野 博子様(贊浦)
2位	中林 武人様(古和浦)
3位	加藤 茂規様(宿浦)
4位	赤倉 正志様(田曾浦)
5位	新谷 八代子様(相賀浦)

ウォークラリー大会

12月6日、贊浦地区でウォークラリー大会が開催されました。

大会には、5チーム16名が参加されました。小学生から70歳以上まで幅広い年代の方が、町内の景色と問題を楽しみながら歩きました。大会結果は優勝「IQ200組」第2位「チーム上竹」第3位「東宮」となりました。



わかくさ園さん

11月29日に、河内わかくさ園にて「いちょうまつり」を開催しました。青空の下、見事に色づいた大イチョウを囲み、来場者の皆さんのが飲食や会話、写真撮影を楽しみました。子どもからご高齢の方まで多くの笑顔が集まり、会場は終日にぎわいを見せました。



お問い合わせ先はコチラ→

こちらのコーナーでは町民のみなさんが取り組んだ催しなどをご紹介していきます。町内で頑張っていることをみんなに知ってもらいたい！紹介したい！など掲載希望がありましたら、まちづくり推進課へご相談ください。

※掲載記事の都合等で載せられない場合もあります。予めご了承ください。

問い合わせ先
まちづくり推進課 広報情報係
☎0599-66-1366

たひみーヴッズ
オンライン販売中!

SUZURI

QR code

まちづくり推進課 広報情報係
☎0599-66-1366

水産業に挑む 若者たち

今月の人

フィッシャーマン・ジャパン

漁業のイメージをカッコよくて、稼げて、革新的な「新3K」に変え、次世代へと続く未来の水産業の形を提案していく若手漁師団体。



海を見守り、藻場を再生し、海業（うみぎょう）で人を呼ぶ。そんな未来を作るため、石巻を拠点に活動するFJから南伊勢に来た3人を紹介します。

10月3日、南伊勢町・三重外湾漁協・フィッシャーマン・ジャパン（以下FJ）が固い握手を交わしました。目指すのは、「稼げて、かつこよくて、革新的な新しい水産業。令和4年より実施している漁師と漁師になりたい人を繋ぐ担い手事業や、デジタル技術で

「最強のチーム」が始動。「海と未来を繋ぐ

」が始動。

漁師になりたい若者と南伊勢町の漁師をつなげるチームのリーダー。千葉出身で20歳の時、震災ボランティアで宮城県石巻へ。漁師の「かつこよさ」に感動し、この世界に人生を賭けた。現在は南伊勢町で担い手育成を牽引。行政・漁協・地域と連携し、新しい漁師を町全体で受け入れる仕組みづくりを進めている。

今月から新連載スタート！来月の若者もお楽しみに！

元IT企業のエンジニア。環境問題への関心からFJへ。担い手育成に従事する中で海水温上昇など海の変化を目の当たりにして、「交流」の土壤を作り、地域住民の意識を変え、「まちづくりは誰でもできる」を体現。その中で海に魅了され、ワカメ漁にも従事。地域住民と都会の若者をつなぎ、多くの人々の人生を変えてきた。

岩手県陸前高田市で7年活動後、南伊勢町の地域おこし協力隊に着任。陸前高田では民泊事業を通じて「交流」の土壤を作り、地域住民の意識を変え、「まちづくりは誰でもできる」を体現。その中で海に魅了され、ワカメ漁にも従事。地域住民と都会の若者をつなぎ、多くの人々の人生を変えてきた。

フィッシャーマン・ジャパン 南伊勢チームのメンバー

ゆきな



島本 幸奈

わたくん



渡邊 拓也

なべちゃん



川鍋 一樹



記事の感想や、漁業に関する相談・問い合わせ

050-3172-4110 (フィッシャーマン・ジャパン事務局：平日10:00～17:00) QRコードからもお待ちしております▶

身近な相談役、民生委員・児童委員が改選されました！

民生委員・児童委員及び主任児童委員の改選がおこなわれ、各地区より選出された候補者を南伊勢町民生委員推薦会で選考し民生委員として国へ推薦することにより新しい委員の方が決まりました。任期は令和10年11月30日までです。

高齢化がすすむ南伊勢町では各地区の候補者の選出が年々困難となっており各地区に多大なご負担をおかけしております。そんな中、各地区の関係者の方々のご尽力により候補者を選出していただき今回も無事、候補者を推薦することが出来ました。ありがとうございました。

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域の方たちが安心して暮らせるよう、高齢者、障がい者、児童など、福祉に関する相談に応じ、地域住民と行政機関を結ぶパイプ役として、地域住民の福祉の向上に努めています。今後も民生委員活動へのご理解、ご協力をよろしくお願ひします。

民生委員（敬称略）

地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名
切原	よねもと 米本 美津子	礒浦	おおの 大野 克江	神前浦	たなか 田中 女里
五ヶ所浦・飯満	いしもと 石本 珠美	田曾浦	きたむら 北村 志げり	村山	おおにし 大西 悅子
五ヶ所浦・飯満	くらた 倉田 純子	田曾浦	たなか 田中 範賀	山村	まつだいら 松平 わかば
五ヶ所浦・飯満	やまもと 山本 明彦	田曾浦	やまもと 山本 和子	伊勢地	はしもと 橋本 直子
中津浜浦	せこ 世古 千里	宿浦	おか 岡 美紀子	河内	こやま 小山 紀子
船越	うえの 上野 金弥	宿浦	かわむら 河村 寿美子	東宮	きど 木戸 博子
船越	くりはら 栗原 豊	宿浦	やまもと 山本 寿人	東宮	たなか 田中 由美子
内瀬	むらの 村野 智美	木谷	やの 矢野 貴美子	奈屋浦	なかやま 中山 巧
伊勢路	きもと 木本 裕子	下津浦	はまかわ 濱川 美智留	奈屋浦	すぎうちら 杉浦 紗栄子
伊勢路	にしもと 西本 幸子	神津佐	はまかわ 濱川 文子	贊浦	なかい 中井 みち代
斎田	しょうじ 莊司 澄子	泉	おだ 小田 ゆり子	贊浦	たけうち 竹内 えり子
始神	にし 西 さき子	棚橋竈・新桑竈	やまかわ 山川 晴美	慥柄浦	たけうち 竹内 和好
押渕	ひろで 廣出 由喜子	古和浦・栎木竈	かわかみ 河上 真木子	道方	おだ 小田 まゆみ
迫間浦	はね 羽根 正視	古和浦・栎木竈	やぎゅう 柳生 明子	大江	きのした 木下 和行
迫間浦	おおいし 大石 千恵子	古和浦・栎木竈	みなみ 南 ひろみ	道行竈	しまだ 島田 正文
相賀浦	たけうち 竹内 英功	方座浦・小方竈	かわむら 河村 由美子	阿曾浦	うえむら 上村 義正
相賀浦	はた 畠 みさ代	神前浦	はまじ 濱地 佐津恵	阿曾浦	やました 山下 伸子
礒浦	なかむら 中村 増穂	神前浦	はまじ 濱地 弘子	阿曾浦	にしうら 西浦 ひさみ

◆主任児童委員（敬称略）主任児童委員は、子どもへの支援を専門に担当します。

まつたに
松谷 むつみ

しらひげ
白髭 美由紀

なかむら
中村 早苗

やまもと
山本 みゆき

問い合わせ先 子育て・福祉課 福祉係 ☎0599-66-1114



毎日の生活の中で、不安に思うことや相談したいことはありませんか？

地域包括支援センターのご案内

■相談に対応します

高齢者やその家族等の心配ごとや困りごと、介護に関する相談などに対応します。

相談内容に応じて適切な機関等と連絡をとり、必要な情報の提供などを行っています。

■高齢者の権利を守ります

高齢者の消費者被害や虐待防止や啓発に努め、関係機関と連携し必要な支援を行います。

■自立して生活できるよう支援します

「要支援1・2」と認定された方「事業対象者」の方に対して介護サービスを利用するためには必要な計画書を作成しています。また、高齢者の健康寿命を延ばし、生活の質を高め、豊かな人生を目指す「介護予防事業」を実施しています。

■暮らしやすい地域づくりを支援します

地域で働いているケアマネジャーが円滑に仕事できるよう相談に応じ関係機関との連携や研修の場を設けています。ケアマネジャー同士が情報を持ちあえるようなネットワークづくりを行い、高齢者のみなさんが暮らしやすい地域をつくります。

地域包括支援センターでは、高齢者の生活への不安や介護に関する相談を受け、適切な機関につなぐなどの対応をしています。本人だけでなく、家族や近隣に暮らす方からの相談にも対応しています。相談は無料です。

来所できない方は、訪問にも応じますので、お気軽にご連絡ください。

相談・問い合わせ先 地域包括支援センター南勢窓口（役場 南勢庁舎内）☎0599-66-1162
地域包括支援センター南島窓口（役場 南島庁舎内）☎0596-77-0005

まずは
ご相談ください



障がい福祉の窓

Mスポート 南伊勢町生活交流会 スポーツ大会のご案内

たくさんの仲間と空き缶つみや、玉入れ、綱引きなどを楽しみませんか。

《開催日時》 令和8年2月11日（水・祝） 10：00～14：30頃まで（受付9：30～）

《会 場》 ふれあいセンターなんとう 多目的ホール

《対 象 者》 町内在住の知的障がい者（児）及びその家族、手をつなぐ親の会会員、南伊勢町出身の施設利用者、ボランティア等

《参 加 費》 700円（昼食代）

《申込み方法》 下記参加申込書に必要事項を記入のうえ、社会福祉協議会へ提出してください。

《申込み締切》 令和8年1月26日（月）必着

《申込み・問い合わせ先》

南伊勢町社会福祉協議会 南島支所 南伊勢町村山1132-1 ☎0596-76-1500
南勢支所 南伊勢町五ヶ所浦2928 ☎0599-66-1211

<切り取り線>

南伊勢町生活交流会 参加申込書

参加者氏名	住 所	電話番号	昼食（どちらかに○）
			唐揚げ弁当・幕の内弁当
			唐揚げ弁当・幕の内弁当

まだまだ使える空き家をお持ちの方へ 空き家バンクに登録しませんか？

平成23年にスタートした空き家バンク制度は登録件数、成約件数も増えています。南伊勢町への移住を希望している方の他に、町内在住の方からも利用の問合せが増え、賃貸できるお家を探している方も多いです。空き家の使い道に困っている方は、ぜひご相談ください。



移住定住コーディネーター
西川百栄

意外と多いです！空き家の利用を希望するお問い合わせの声

「実家の近くで子育てがしたいので、町内の空き家をリフォームして使いたい」

「南伊勢町に就職が決まっているので、すぐに住める家を探している」

「会社の寮として空き家を使いたい」「自然豊かな南伊勢町でテレワークがしたい」等々…

空き家バンクへのお問い合わせは年々増えています。まだ使えるお家を活用しませんか？

おすすめ 片付け補助金

空き家バンクに登録をした時に「片付け」や「簡単な修繕」を行うための5万円の補助金があります。片付けを行った物件は成約率も上がりますので、登録を機にお家の片付けをおすすめしています。

空き家バンクのお問い合わせ先

南伊勢町空き家バンク

電話：0599-77-4227

(受付平日 9:00～17:00)

メール：musubime.co@gmail.com

空き家バンク



「南伊勢町空き家バンク個別相談会」

南伊勢町の空き家バンク個別相談会を開催します。空き家バンクの登録手順や利用事例なども個別相談で、わかりやすく説明します。使っていないお家、これから空き家になるお家のことも、ぜひご相談ください。

日 時：2026年2月28日（土）13:30～16:00

- ①13:30～14:00 ②14:10～14:40
③14:50～15:20 ④15:30～16:00

※予約優先

①～④を選んで下さい

場 所：ふれあいセンターなんとう 健康教育室

参加費：無料 定員：8組（各回2組）※先着順

申込先：南伊勢町空き家バンク TEL：0599-77-4227

後 援：南伊勢町まちづくり推進課

教育委員会通信

申込・問い合わせ先
教育委員会事務局
 ☎0596-77-0002
 ☎0596-76-1660
 E-Mail:kyouiku@town.minamiise.lg.jp

❖ 令和8年度 生涯学習支援事業のご案内 ❖

講師を招いて話を聞いたり、ものづくりを学んだり、新しいスポーツにチャレンジしたいというグループやサークルの講師謝礼等の補助をします。

■対象者 南伊勢町内に活動拠点を持つ団体

■対象となる活動

- (1) 文化活動(歴史、地域に関わる学習活動も含む)、芸術活動、スポーツ活動、レクリエーション活動に関する学習活動
 - (2) 趣味、一般教養等の自己啓発につながる学習活動
 - (3) その他南伊勢町教育委員会が適当と認める学習活動
- ※ただし、講師がない学習活動、他の制度等で補助金を受けているもの、宗教行為との区別が付くにくい活動、政治活動・営利目的の学習活動、申請を希望する年度の過去3年以内に町が主催し、または共催した講座と同等のものは対象外です。

■支援内容

- (1) 講師謝金にかかる支援、会場使用料の免除・支援(1年目・2年目)

種別	金額	摘要
町内講師謝金	1回あたり 5,000円	• 実施団体の会員が講師になる場合は助成対象外 • 共催として負担する1講座あたりの開催回数は月2回以内、年24回まで
町外講師謝金	1回あたり 7,000円	
会場 使用 料	1回あたり 3,000円以内	会場の所有者・指定管理者が申請者の場合は対象外

※3年目・4年目は講師謝金の支援額が1/3になります。5年目からは自主サークルとなりますので上記の支援はなくなりますが、サークル活動で使用する町施設(指定管理以外)の使用料は免除されます。

(2) 広報・受講者募集に関する支援

広報みなみいせ5月号にチラシを同封します。

■申請期限

【1次募集】令和8年2月13日(金)

【2次募集】随時

※申し込み多数の場合は、助成する講座数を制限させていただくことがあります。

※受講者が5名に満たない講座は開講を中止させていただきます。

※本事業は、令和8年度南伊勢町当初予算が成立した場合に実施します。予算の状況等によっては、内容の変更等が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■申込方法

教育委員会事務局(南島庁舎)、または愛洲の館で「生涯学習共催講座申請書」を受け取り、関係資料を添えて申請期限までにお申し込みください。

※制度について知りたい、助成金の申請を行いたい方は教育委員会事務局生涯学習係にご連絡ください。

❖ 第10回「ふるさとフォーラム21（小学校の部）」開催のお知らせ ❖

南伊勢町教育委員会は「ふるさと南伊勢町を愛する教育」の充実を重点目標の一つに掲げ、各小学校において「将来にわたり、希望をもち誇れるふるさと南伊勢町づくりをともに担う人づくり」を目的として、ふるさと教育の推進に取り組んでいます。

ふるさとフォーラム21は、ふるさと学習で学んだことを発表する場として、平成28年度から開催しています。当日は、5年生が学習の成果を発表します。地域の皆様に公開しておりますので、ぜひご来場ください。そして、子どもたちとともに「ふるさと南伊勢への想い」を共有していただければと思います。

とき 1月24日(土) 9時30分から11時30分まで
ところ 南伊勢町町民文化会館



令和6年度 第9回ふるさとフォーラム21の様子

❖ 第19回 美し国三重市町対抗駅伝 出場選手結団式を開催します!! ❖

2月15日(日)に開催される第19回美し国三重市町対抗駅伝に向けて出場する監督・コーチ・選手が町の代表として大会に向けて意気込みを述べます。町民のみなさんの応援をお願いします。また結団式後に防災フェスタもありますので、ぜひご来場ください。

とき 1月25日(日) 9時30分より
ところ 南伊勢町町民文化会館

第75回“社会を明るくする運動”作文コンテスト 三重県知事賞受賞 ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

南伊勢町立南島東小学校5年山川ひめさんの作品「社会を明るくするために」が作文コンテスト小学校の部で高く評価され“社会を明るくする運動”三重県推進委員会委員長（三重県知事）賞を受賞しました。

問い合わせ先

子育て・福祉課 福祉係 ☎0599-66-1114



地域活性化起業人の活動内容をお届け!

南伊勢町



地域活性化起業人 岡田 侑子
11月の活動をお伝えします。



みなさま、あけましておめでとうございます。
「来年の話をすると鬼が笑う」と言いますが、
昨年の話をするとどうなるのでしょうか。

今回のテーマは、「地域活動に参加すること・受け入れてもらうこと」。地域外の人が地域に馴染み、やっていくには、必要なプロセスだと思います。

11月14日、宿田曾の神祭に参加させていただきました。ただ単に見に行ったのではなく、なんと担いで、練って、走って。女神輿の一員として仲間に入れていただきました。女神輿のみなさんはとても懐が深く、初めて参加した私にも積極的に声をかけてください、地域の一員のように接してくださいました。なにより、たくましく神輿を担ぎ、声を出して神輿の舵を切る姿がなんともかっこいい。「ああ、こんな女性になりたい」と、久々にかっこいい女性の姿を見たような気がします。



また、翌週の11月24日には「わくドキ南伊勢」でバンド「ほはらいす」をしてステージに立たせていただきました。二拠点生活なのでなかなか練習にも参加できず、ほとんど初心者のような状況でしたが、それでも快く仲間にいれてくださったみなさん感謝。ステージの上では他のメンバーのイケイケな演奏と、暖かな日和もあいまって、「こんな素敵な空間に居られて幸せ者だな」と思いながらカホンを叩いておりました。



宿田曾の神祭も、バンドも、まさか参加できるなんて思ってもいませんでした。参加できたのは、どちらもお世話になってる方が声をかけてくださったおかげ。そして、ヨソ者だからと線を引かずにあたたかく受け入れてくださったおかげです。

外から来ている身だと、こうした機会にアクセスするのが難しかったりします。そもそも知らなかつたり、つながりがないと入りづらかつたり。「受け入れてもらえている感覚」というのがこんなにも安心することなんだなと、今更ながらに新しい発見でした。宿田曾のみなさん、ほはらいすのみなさん、ありがとうございました!

問い合わせ先

まちづくり推進課 政策係
☎0599-66-1366

みなみいせ元気ネットからのお知らせ

町制20周年事業『五ヶ所公園イルミネーション点灯式』開催!

去る11月22日(土)18時より、今年も五ヶ所公園イルミネーション点灯式が開催されました。今年は南伊勢町制20周年事業として2/3補助金を頂く予定で、おかげさまで新しい電飾を約1万球ほど買い足すことができました。町の多大なるサポートのおかげで、桜に新しい試みとして「しづく電飾」と、オブジェ「光のトンネル」、国道沿いの垣根色を統一することができました。心よりお礼申し上げます。

当日は16時頃準備を始めた段階で、子どもたちがすでに公園に20人近く来てくれていて(笑)200個あった配布用お菓子も光る腕輪も18時半にはなくなりました。子どもたち+親御さんを考えるとおそらく300人近く来てくれていたのだと思います。寒い中来てくれた子どもたち、連れて来てくれた親御さん、そして共に働いてくれた地域の仲間たちのおかげでたくさんの子どもたちの笑顔を見ることができました。カウントダウンが始まり、点灯の瞬間の子どもたちの嬉しそうな歓喜の声が忘れられません。点灯式の様子は元気ネットInstagramで紹介していますのでぜひご覧ください。新しくなった五ヶ所公園のイルミネーションは1月末まで点灯予定ですので、ぜひお誘いあわせの上お越しください。



ご協力頂きありがとうございました!

- 山田便利店(豚汁ふるまい)
- Ncoffee(コーヒー差入れ)
- スパイス食堂マルコ(チャイ差入れ)
- いちに(焼き菓子、クッキー)
- タベタノ(たいみーツッキーほか)
- 五ヶ所浦区 ○南伊勢町
- 地域スタッフ有志 ※順不同敬称略

元気シニアクラブ会長『80歳でボストンマラソン出場を目指す』!

会員数200名を誇る『南伊勢元気シニアクラブ』会長 仲立治氏(78)は、11月に神戸フルマラソンに出場。目標としていた4時間50分に、なんと24秒足りませんでした。残念!

24秒の壁に泣いたレースでしたが、彼が記録にこだわるのは80歳でボストンマラソン出場を目標に掲げているからです。2年前はホノルルのフルマラソン出場、75歳以上の部で世界一という偉業を成しえました。現在78歳、42.195kmのフルマラソンを走るだけでも超人的ですが、記録を狙ってしかもその先を見据えて日々トレーニングを続けています。元気シニアクラブの会長は自ら『元気シニア』を体現している素晴らしいモデルです!これからも元気ネットは応援ていきます!



【お問い合わせ】(一社) みなみいせ元気ネット ☎0599-66-2009 (月・火・木・金・土 午前9時~12時まで)

「思いライフケアノート」「思いライフデザインノート」の配布について

◆人生会議ってなに？

みなさんは、『人生会議（ACP）』という言葉をご存じですか？『人生会議（ACP）』とは、自分の人生を振り返り、もしも自分が病気になったり、介護が必要になったりしたときに「どう生きたいか」をあらかじめ考え、家族や大切な人、医療・介護チームと繰り返し話し合い、自分の思いを共有することを言います。

その思いを共有する手段の一つとして、町では伊勢地区在宅医療・介護連携支援センターナガリ・伊勢市・玉城町・度会町と共同で、「思いライフケアノート」「思いライフデザインノート」を配布しています。このノートには、ご自身に関する情報、健康状態や財産のこと、ご自身の気持ちや意向等を記録することができます。

人生会議はいつから始めなければならないといったルールではなく、早すぎることも、遅すぎることもありません。難しく考える必要はありませんのでまずは自分のお好きなページから気軽に書き始めてみましょう。

これらのノートは下記にて配布しています。

充実した老後を過ごし、最期まで自分の人生を全うするために是非作成してみましょう。

ノートの詳細は下記二次元コードより説明動画をごらんください。

◆配布場所：南伊勢町地域包括支援センター

南勢窓口（南勢庁舎内） ☎ 0599-66-1162
南島窓口（南島庁舎内） ☎ 0596-77-0005



問い合わせ先 南伊勢町地域包括支援センター 南勢窓口（南勢庁舎内） ☎ 0599-66-1162

いせ若者就業サポートステーション 出張相談室

働くことについて悩みを抱えている若者の自立サポートを目的に、「いせ若者就業サポートステーション」が南伊勢町と連携して、出張相談室を開設します。就職・自立に関する問題など、秘密は厳守いたしますので、お気軽にご相談ください。

いせ若者就業サポートステーションとは

働くことに悩みを抱えている15歳から49歳までの若者に対し、キャリアコンサルタントなどによる専門的な相談、コミュニケーション訓練などによるステップアップ、協力企業への就労体験などにより、就労に向けた支援を行っています。（厚生労働省委託事業）

対象 学校卒業若しくは中途退学または離職後一定期間無業の状態にある15歳から49歳までの若者とその保護者

とき 1月16日（金）※完全予約制（お申込みは前日まで）
①13時から ②14時から ③15時から ④16時から

ところ 南勢庁舎2階 第2会議室

相談員 いせ若者就業サポートステーション カウンセラー
浦田 敦子氏

申込み・問い合わせ先

いせ若者就業サポートステーション
(9時から18時〔日曜・水曜・祝日休み〕) ☎ 0596-63-6603

新酒ができました！

純米吟醸 道行竈

お酒で乾杯！



新年に…

公式LINEで予約できます

特定非営利活動法人 チーム道行竈

販売所 不定期

南伊勢町道行竈89番17

TEL お手数ですが事前にご連絡ください

080-2655-3865

林野火災注意報の運用について

令和7年2月26日に岩手県大船渡市において発生した大規模な林野火災を受けて、全国的に火災予防条例が見直され、気象状況から林野火災の発生の危険性を勘案して「林野火災に関する注意報」を発令する運用が行われることとなりました。

林野火災注意報の発令は、防災行政無線等でお知らせする予定ですが、林野火災注意報が発令されたときは、次に掲げる火の使用制限等に努めていただきますようお願いします。

※林野火災注意報の発令時は「努力義務」となります。(火災警報が発令されると「法令上の義務」が課されます。)



火の使用制限等

1. 山林、原野等において火入れをしないこと
 2. 煙火(花火)を消費しないこと
 3. 屋外において火遊び又はたき火をしないこと
 4. 屋外においては、引火性又は爆発性の物品その他の可燃物の附近で喫煙をしないこと
 5. 山林、原野等の場所で、火災が発生するおそれがあると認めて組合管理者が区域を指定した場合は、その区域内において喫煙をしないこと
 6. 残火(たばこの吸殻を含む)、取灰又は火粉等を始末すること
- ※「山林、原野等」とは、田畠や休耕田等を含む屋外の場所を示します。
※「火入れ」や「たき火」とは、**野焼き**を含むすべての焼却行為を示します。

◇林野火災の発生を未然に防ぐために皆様の御理解と御協力をお願いします。

問い合わせ先 紀勢地区広域消防組合消防本部予防課 ☎0598-82-3613
志摩市消防本部予防課 ☎0599-43-2406

志摩市消防本部

”女性限定” 1dayインターンシップ2026を開催します!

志摩市消防本部では、女性限定で中学生・高校生を対象とした消防士体験のイベントを開催します。保護者の方の見学もできます。詳しくは、志摩市消防本部ホームページをご覧ください。

- 日 時 令和8年3月7日(土) 10時から16時まで
○場 所 志摩市消防本部(志摩市阿児町鵜方3080番地)
○対 象 中学1年生から高校3年生までの女性(住所要件なし)
※参加者1人につき、保護者1人見学可能
○定 員 先着20人(事前申し込みが必要です)
○申 込 令和8年2月1日(日) 9時から2月15日(日) 17時まで
※右の二次元コードよりお申し込みください
○内 容 志摩市消防本部の概要説明、車両・庁舎見学、消防業務体験、救助業務体験、救急業務体験、質疑応答(女性消防士とのフリートーク)

志摩市消防本部
ホームページ↓



お申込みは
こちらから↓



問い合わせ先 志摩市消防本部(志摩消防署・消防係) ☎0599-43-1418



南勢海洋少年団

■ 全国豊かな海づくり大会(ゆた海フェスタ)に参加して

昨年11月9日(日)天皇皇后両陛下ご臨席の下、第44回「全国豊かな海づくり大会」が三重県志摩市、南伊勢町で開催されました。それに伴う「ゆた海フェスタin 南伊勢町奈屋浦漁港」に四日市団と三重県連盟として参加し、手旗の送信を披露しました。各自の個人練習や開始前の合同練習の成果が実り、【ゼンコク ユタカナ ウミヅクリタイカイ カイサイオメデトウ】【ユタカナ ウミヲ マモルタメ ミンナ デ ホウリュウシヨウ】と送信しきな拍手を頂きました。送信後は会場で行われた「魚つかみ取り」や、「放流行事」にも参加し楽しい一時を過ごし帰路につきました。



■ 令和7年度耐寒訓練のご案内

1. 日 時 令和8年1月11日(日)午前8時までに愛洲の館にお願いします。(駐車は後ろの方にお願いします)
参加費徴収、人数確認後出発します。(雨天、荒天時、コースに熊アラートが発令された場合は中止)
2. コース 愛洲の館～切原～剣峠(休憩)～高麗広公民館(トイレ有)～内宮 ※約21km 3～5時間です。
内宮前で着順をお知らせし、後日認定書をお渡しします。帰路は各自でお願いします。
3. 参加費 1,000円(保険代金、飲料代、認定書作成費等)
4. 準備物 手袋、マスク、水筒(剣峠で飲料配布、雨具等、必要な方は昼食)
5. 注意事項 ゴミは各自で持ち帰る。安全上耳を塞ぐ音響機器は禁止です。
伊勢神宮参拝で車の数が多いので交通安全に十分注意してください。

三重県立南伊勢高等学校 南勢校舎 校舎開放および閉校舎式のお知らせ

三重県立南伊勢高等学校南勢校舎は、地域の皆さん、同窓生の皆さんに惜しまれつつも、令和8年3月をもって閉校舎となります。校内のものはほとんど整理されていますが、下記の通り校舎の開放とさやかながら、閉校舎式を行いますのでご案内申し上げます。

- 【校舎開放】◆日 時** 令和8年2月28日(土) 9時から12時まで
 ※参加申し込みは不要です。直接南勢校舎にお越しください。
 ※恐れ入りますが、スリッパと靴袋をご持参ください。
- 【閉校舎式】◆日 時** 令和8年3月1日(日) 15時～(受付：14時30分)
◆会 場 南伊勢町町民文化会館
◆参加方法
 - 右記の二次元コードから申し込まれる方
令和8年1月30日(金)までにお申し込みください。
 - お電話で申し込まれる方
令和8年1月8日(木)から1月30日(金)までの平日9時から12時または13時から15時までの間に下記連絡先までご連絡ください。
連絡先：0599-66-0034(南勢校舎)
- ◆そ の 他**
 - 会場へは公共交通機関または乗合せでお願いします。
 - 当日参加も可能ですが、満席等となった際には、ご遠慮していただく場合もあります。
 - 同窓会から卒業生の皆さまへのご案内につきましては、個人情報保護の観点から直接のご連絡は差し控えさせていただきましたことを申し添えます。
 - 南伊勢町以外にお住いのお知り合いの卒業生等の方にも、上記の件をご連絡していただければ幸いです。



問い合わせ先 南伊勢高校南勢校舎 ☎0599-66-0034

税務署からのお知らせ

◆令和7年分の確定申告をされる方へ

令和7年分の確定申告は、スマホとマイナンバーカードを利用した「ご自宅等からのe-Tax申告」を是非ご利用ください。国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って金額等を入力するだけで、所得税・消費税・贈与税の申告書、青色申告決算書、収支内訳書の作成やe-Taxによる送信ができます。

また、事前にマイナポータル連携することでスマホでの所得税の申告がますます便利になります。



作成コーナー



◆伊勢税務署での申告相談を検討されている方へ

1月5日(月)から2月9日(月)までの間、伊勢税務署での申告相談は、次表の日程で事前予約により受け付けます。駐車場は台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【申告相談日程】 (期間は、土、日、祝日を除きます。)

期間	会場	予約方法	ご注意していただきたいこと
1月5日(月)～ 2月9日(月)	伊勢税務署	①オンライン 又は ②電話	当日分の受付枠はありませんのでご注意ください。

*事前予約の方法は、①オンラインと②電話が基本となります。オンライン事前予約方法は、LINEアプリで予約を行うことができ、事前に国税庁LINE公式アカウントを友だち追加していただくと予約が可能となります。

①「国税庁LINE公式アカウント」

②「伊勢税務署 事前予約電話番号」

☎0596-28-3194 (個人課税部門直通)

LINEアカウントは
こちら



なお、原則として、ご自身のスマホとマイナンバーカードを利用して確定申告していただきますので、ご来署の際は、源泉徴収票などの申告書作成に必要な書類に加えてスマホとマイナンバーカードをご用意ください。

●マイナンバーカードの発行時に設定した次の2種類のパスワードも必要になりますので、パスワードの有効期限の満了日を事前に確認の上、ご準備をお願いします。パスワードをお忘れの場合は、事前に初期化・再設定をお願いします。

- ・署名用電子証明書(英数字6～16文字)
- ・利用者証明用電子証明書(数字4桁)

●マイナンバーカードの電子証明書の有効期限をご確認ください。

マイナンバーカードの電子証明書の有効期限を過ぎた場合は、e-Tax手続等のご利用ができません。有効期限が過ぎている場合には、住民票のある市町で事前の更新手続きをお願いします。

問い合わせ先 伊勢税務署 個人課税部門 ☎(0596) 28-3194 (ダイヤルイン)
(平日の午前8時30分から午後5時まで)

三重県特定最低賃金が改定に

特定の産業に該当する事業場で働く労働者に適用される「特定最低賃金」が12月21日から下記のとおり改定されました。

三重県電線・ケーブル製造業最低賃金	時間額 1,097円
三重県輸送用機械器具製造業最低賃金	時間額 1,111円

なお、三重県(地域別)最低賃金は、令和7年11月21日から改定されており、時間額1,087円になっています。詳細は三重労働局賃金室までお問い合わせください。

問い合わせ先 三重労働局賃金室 ☎059-226-2108



20歳からの社会保険～国民年金～

20歳になると国民年金に加入する必要があります。国民年金は、老後の生活はもちろん、病気やけがで障がいが残ったとき、あるいは一家の働き手が亡くなったときなどに備え、社会全体で支え合う制度（社会保険）の一つです。

1号被保険者の方（自営業者、学生、フリーター等の方々）は、ご自身で保険料を納める必要があります。保険料を未納のままにしておくと、将来年金を受け取れない可能性があります。経済的な理由などで保険料の支払いが難しい場合には、「国民年金保険料の免除・猶予制度」を利用するすることができます。制度の詳しい内容は、下記の二次元コードを読み取るか、日本年金機構のホームページをご覧ください。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお電話でお問い合わせください。

在学中の方の免除制度について

学生の方には「**学生納付特例制度**」があります。この制度は在学中保険料の納付が困難な場合に、将来社会人になってから納付できるように納付を猶予する制度です。申請によって承認された期間は最大10年まで遡って後から納付することが可能です。将来のためにも是非ご活用ください。

免除・猶予制度について
はこちら↓

学生納付特例制度
についてはこちら↓



問い合わせ先 伊勢年金事務所 ☎0596-27-3601
南伊勢町役場 ☎0599-66-1116

伊勢警察署だより

☎0596-20-0110

事件事故緊急通報110番 1月10日は「110番の日」

110番は事件・事故等の緊急通報専用の電話です。皆さんの早い通報が、事件などの早期解決につながります。

110番では、次の質問をしますので、落ち着いて通報してください。

- 事件ですか、事故ですか。何がありましたか。
- ケガはありませんか。
- いつ起きましたか。
- どこありましたか。
- 犯人を見ましたか。（人数、性別、年齢、服装、逃げた方法・方向など）

次の手段もご利用ください。

- 110番アプリシステム
iPhoneはAppStoreから、AndroidはGooglePlayで「110番アプリ」をダウンロードしてください。
- ファックス 110番 (FAX番号) 059-229-0110
- ウェブ 110番 (URL) <http://mie110.jp>
- 電話リレーサービス

専用アプリをインストールの上、日本財団電話リレーサービスへ利用者情報などの事前登録が必要です。

お急ぎでない相談や問い合わせは伊勢警察署、警察安全相談電話 (#9110)、または警察本部 (059-222-0110)へおかけください。

町民文化会館便り

町民文化会館よりお知らせ

平素は、会館のご利用・運営業務にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。
新年は1/4より開館いたします。

2026.1月度ご利用のご案内

1/11(日)	消防出初式・ 南伊勢町はたちのつどい
1/12(月・祝)~20(火)	井上 悟 写真展
1/24(土)	南伊勢町ふるさとフォーラム ・マイレージ抽選会 ・防災フェスタ
1/25(日)	

チョーブンカフェ“ふらっと”（無料）

毎週 火曜・金曜 午後1時～4時

2/7(土) 日本フィル 木管五重奏コンサート
14:00開演 (13:30開場)
残りわずか (当館でもチケットを取扱っています)

図書室よりお知らせ

みなみいせ図書室

町民文化会館1階

☎ 0599-67-1013



開室日 (○印) 開室時間 9:00～17:00

日	月	火	水	木	金	土
○		○	○	○	○	○

祝日は休室です。



なんとうふれあい図書室

ふれあいセンターなんとう

☎ 0596-76-1501

開室日 (○印) 開室時間 10:00～17:00

日	月	火	水	木	金	土
○	○		○	○		○

祝日は休室です。

NPO法人みなみいせ市民活動ネット (MICAN)

〒516-0101 三重県度会郡南伊勢町五ヶ所浦3917 ☎0599-67-1011

カフェ日和のご案内

地域包括支援センターでは毎月1回カフェ日和を開催しています。カフェ日和は、認知症への心配のある方やその家族、認知症に理解ある地域の人たち、専門家が集う場です。

*参加は無料です。関心のある方はお気軽にお越しください。

とき 1月20日(火) 9時30分～11時
ところ ふれあいセンターなんとう 健康教育室

申込み・問い合わせ先

南伊勢町地域包括支援センター
☎0596-77-0005(南島窓口)



ふるさと発見と健康づくりハイキング

海の見える山に登ろう

五ヶ所浅間と馬山

(173m) (198.9m)

低山ですがとても景色の良い山です。今年は午年です。干支の山(馬山)と五ヶ所浅間(白い鳥居が国道から見える山)に登りましょう。

とき 1月18日(日) 午前9時

*前日時点で翌日の降水確率が60%以上で中止

集合場所 愛洲の館(五ヶ所浦)

コース 集合場所～五ヶ所浅間山～馬山～集合場所

持ち物 山歩きの服装、弁当など

参加費 500円

申込み 当日参加受付(事前申し込みは不要)

後援 南伊勢町

申込み・問い合わせ先

NPO法人南勢テクテク会事務局
☎090-7918-2704



【子育て・福祉課事業】

問い合わせ先 子育て・福祉課 健康増進係 ☎0599-66-1114

乳幼児関係

事 業	1月	受付時間	実施場所	参加方法等
臨床心理士による 子 ど も 相 談	16日(金)	要相談	要相談	ご希望の方は、子育て・福祉課健康増進係（☎0599-66-1114）までご予約をお願いします。
	23日(金)			
1歳6か月児・ 3歳6か月児健診	23日(金)	13:00～13:30	役場南勢庁舎	1歳6か月児対象：令和6年5月1日～7月31日生まれ 3歳6か月児対象：令和4年5月1日～7月31日生まれ ※対象の方へは別途通知します。 詳細は通知をご覧ください。
	28日(水)	9:30～11:30		
乳幼児健康相談	29日(木)	10:00～11:30	子育て支援センター(おひさま保育園内)	ご希望の方は、子育て・福祉課健康増進係（☎0599-66-1114）までご予約をお願いします。
			子育てサロン(さくら保育園内)	

成 人 関 係

事 業	1月	受付時間	実施場所	参加方法等
こころの健康相談	22日(木)	13:30～15:20	伊勢保健所 地域保健課(ヘルスサポート室)	※予約制となっていますので、伊勢保健所 地域保健課（☎0596-27-5148）までお電話ください。
成 人 健 康 相 談	28日(水)	13:00～14:00	役場 南勢庁舎	ご希望の方は、子育て・福祉課健康増進係（☎0599-66-1114）までご予約をお願いします。
	29日(木)		ふれあいセンターなんどう	

【子育て支援事業】

問い合わせ先 子育て支援センター ☎0599-67-1500

事 業	1月	内 容 等	受付時間	実施場所
出 前 広 場	13日(火)	・保育園の遊戯室で遊ぼう！	10:00～11:30	なかよし保育園
英 語 で 遊 ぼ う	14日(水)	・キラキラ教室の先生と一緒に英語で遊ぼう！	10:30～	子育てサロン
	15日(木)			子育て支援センター
ふ れ あ い 広 場	16日(金)	・2026年もにこにこ元気にあそびましょう！	10:30～	子育て支援センター
	19日(月)			子育てサロン
フ ア ミ リ 一 デ 一	18日(日)	・みんなで遊ぼう	10:00～12:00	子育て支援センター
助 産 師 講 座	20日(火)	・助産師さんと話そう	10:00～	子育て支援センター
○絵本の読み聞かせ会 ☆すくすく教室	22日(木)	○今月の絵本「ほかほかシチュー」 ☆親子ふれあい遊び サーキット運動など	10:30～	子育てサロン
	23日(金)			子育て支援センター
避 難 訓 練	26日(月)	・地震 (職員の指示を聞いて落ち着いて行動する)	10:30～	子育てサロン
	30日(金)			子育て支援センター

◎利用対象者は、妊婦さん、お子さん（0,1,2歳児クラス、未就園児）とその保護者になります。南伊勢町外在住の方もご利用できますが、講座やイベントの参加は、町内在住の方または保護者の実家が町内にある方を対象とさせていただきます。

開館日・利用時間（祝祭日を除く）

- ▼子育て支援センター ■月～金曜日 10:00～16:00
- ▼子育てサロン ■月・木曜日 10:00～12:00

ご利用は無料ですがご予約が必要となっております。 ※ご予約は当日午前9時15分より受け付けています。子育て支援センター（おひさま保育園内）では、12時～13時の間持参いただいた昼食を食べています。

詳しくは今月の子育て支援センター情報誌「にこにこひろば」をご覧ください。

※子育て支援センターでは子育てに関する相談事業を行っております。18歳未満のお子さんをお持ちの方ならどなたでもご利用いただけます。ご利用の際にはお電話にてご連絡ください。



戸籍の窓

(敬称略)

うぶごえ

(11月届出分)

田岡 蒼 晴 (明将) 田曾浦
 田岡 蒼 彩 (明将) 田曾浦
 山本氣涇斗 (隆也) 迫間浦

おくやみ

(10月届出分)

森本 良松 (94) 東宮
 (11月届出分)

松岡彌生 (87) 東宮
 山本妙子 (84) 田曾浦
 三浦 隆司 (61) 迫間浦
 島田歌子 (88) 五ヶ所浦
 村田淳美 (79) 相賀浦
 山本年男 (88) 阿曾浦
 奥ひさ (95) 内瀬
 小山包子 (94) 切原
 山本益子 (95) 田曾浦
 柳原貢 (77) 五ヶ所浦
 (掲載の同意を得た方)

◆掲載を希望される方は、届出時に窓口でお申し出ください。また、町外へ届出され、掲載を希望される方もご連絡ください。

(税務住民課 住民係 ☎0599-66-1116)

障がいについての相談 (無料)

事業所	電話番号	住所	
南伊勢町社会福祉協議会 ふれあいなんとう	☎0596-76-1500	村山1132番地1	
	☎0599-66-1160	神津佐 513番地1	
障がい福祉サービス 「ファイト」		※ 「ファイト」では社会福祉士による障がい 福祉相談をしています。 とき 1月14日(水) 10時から15時 予約先 「ファイト」 ☎0599-66-1160	

※障がいについての相談やお困りごとがあればお気軽にご相談ください。
(土・日・祝日を除く 9時から17時の間)

運転免許証更新のお知らせ



免許更新は町内2ヶ所で手続きが可能です。日程、場所などを参考に都合のよい会場でお手続きください。

1ヶ月後の免許証の交付は、更新手続きをした会場での受取となります。郵送での受取(郵送料自己負担)も可能ですので、更新手続き時にご相談ください。

▼とき・ところ(予定)

- ◆1月8日(木) ふれあいセンターなんとう
受付:9時30分から10時45分
- ◆1月22日(木) 町民文化会館
受付:9時30分から10時45分

▼講習 11時から

▼免許証交付 12時から12時30分

▼更新手続きに必要なもの

- ①お知らせハガキ ②運転免許証 ③手数料
- ④写真(3cm×2.4cm 6ヶ月以内に撮影されたもの)
- ⑤高齢者講習終了証明書等(70歳以上の方)

▼その他 A講習(優良)30分 B講習60分

更新時の住所変更可能です。住所のみの変更は出来ません。

問い合わせ先 伊勢警察署(免許係) ☎0596-20-0110

ご利用ください 窓口業務の時間延長

毎週月曜日 17:15～19:00(マイナンバーカードの交付は17:15～18:30)
 1月(5日・19日・26日)

南勢庁舎	《業務》
税務住民課 住民係 ☎0599-66-1116 税務住民課 税務係 ☎0599-66-1112	・証明書の交付に関する業務 (広域交付は対応しておりません) ・マイナンバーカードの交付 (予約分のみ)
南島庁舎 総合窓口 ☎0596-77-0001	

※窓口に来られた方の本人確認のため、ご本人であることを確認できる書類(運転免許証、マイナンバーカードなど)の提示をお願いしていますので、お忘れなくお持ちください。

※本人以外の方が請求される場合は、[委任状]が必要となる場合がありますので詳しくは各課へお問い合わせください。

出張版

南伊勢町子育て支援センター

にこにこひろば

問い合わせ先 子育て支援センター ☎ 0599-67-1500

子育て支援センター(おひさま保育園内)と子育てサロン(さくら保育園内)では毎月、図書室による「絵本の読み聞かせ会」を開催しています。絵本の読み聞かせはもちろんのこと、図書室から持ってきていただいた本の貸し出しも行っています。生後1ヶ月からでも、妊婦さんでも参加できますよ。絵本を介して親子でゆったりと優しい時間を過ごしませんか。ご参加お待ちしております。



いきいき

元気 レシピ

＼体も喜ぶご褒美スイーツ／ ほうじ茶プリン

今回は、香ばしい香りが広がる「ほうじ茶プリン」を紹介します。ほうじ茶には、コレステロールの吸収を抑えて動脈硬化を予防してくれる“カテキン”が含まれています。プリンに仕立ててもそのうれしい効果はそのまま。優しい甘さのスイーツです。ぜひお試しください。



材料(4人分)

牛乳	2カップ	粉ゼラチン	6g	<飾り用>	
ほうじ茶(茶葉)	15g	水	大さじ2	生クリーム	50ml
黒砂糖(粉状)	50g	生クリーム	50ml	黒砂糖(粉状)	適宜

作り方

- 分量の水に粉ゼラチンを振り入れ混ぜ、ふやかしておく。
- 鍋に牛乳とほうじ茶を入れて中火にかけ、煮立ってきたら、弱火にして1分煮出し、黒砂糖を加えて火を止める。蓋をして2分蒸らす。
- ②を混ぜて黒砂糖を溶かし、茶こし等で濾しながらボウルに移す。①のゼラチンを加えて溶かし、生クリームを加える。
- ③のボウルを氷水で冷やし、少しつろりとしてきたら、器に流して冷蔵庫で冷やし固める。
- 飾りの生クリームは、氷水で冷やしながら5分立てにし、上にかけ、黒砂糖をふる。

問い合わせ先 子育て・福祉課 ☎ 0599-66-1114

南伊勢町食生活改善推進協議会

食生活改善推進協議会では、各地区で「食」を通した健康づくりを広める活動をしています。その一環として、毎月、健康料理教室を開催していますので、ぜひご参加ください。詳細およびお申し込みは子育て・福祉課までご連絡ください。

1月 健康料理教室

13日(火) ふれあいセンターなんとう
19日(月) 町民文化会館